

広報

伊豆

IZU
PUBLIC
INFORMATION



6

2018

No.171



TOKYO 2020
OLYMPIC GAMES



TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES

HOST VENUE

特集

“海と共に生きる” 観光防災まちづくり

美しい海を有する土肥地区は、伊豆有数の温泉地であるとともに、駿河湾の豊かな海産物や美しい夕日など、多くの観光資源に恵まれています。しかし、このような地形や自然環境は災害リスクとの共存を意味しています。

さらに、災害対策だけでなく、人口減少や少子高齢化、観光業をはじめとする産業の維持や地域の暮らしについても考えなければなりません。

安心して暮らせる持続可能で活力のある地域づくりのために『観光防災まちづくり』はスタートしました。

この特集では、地域住民が主体となって積極的に活動し、全国的にも類を見ない土肥地区のこれまでの取り組みについてお伝えします。

中学生からお年寄り、地域社会を構成するあらゆる人々と土肥地区の課題に向き合いながら計画策定を進めてきました。

東日本大震災以降、『津波防災地域づくりに関する法律』が制定され、全国的に津波防災への意識が高まっています。

土肥地区においても、住民主体で組織された『伊豆市・海と共に生きる』観光防災まちづくりを、ワークショップや市民集会、避難訓練などに積極的に取り組んできました。

そして、観光・環境・防災のバランスのとれたまちづくりを進めるため、地域住民、観光業関係者、防災関係の有識者、国、県、市が一体となり『伊豆市・海と共に生きる』観光防災まちづくり推進計画』を策定しました。

今回、区域指定された『海のまち安全創出エリア』は、慎重にかつ丁寧に協議が進められ合意形成に至り、全国初の指定となりました。

これまで実施してきた取り組み

伊豆市津波防災地域づくり推進協議会・伊豆市

市民の皆さん
(伊豆市“海と共に生きる”観光防災まちづくりをみんなで考える会)

- 2月 第1回協議会
- 5月 第2回協議会



▲第2回協議会の様子

- 9月 第3回協議会

- 11月 地元選任委員との意見交換会
- 11月 オープンハウス

- 1月 地元選任委員との意見交換会
- 2月 第4回協議会
- 2月 パブリックコメント募集
- 3月 第5回協議会

- 5月 地元選任委員との意見交換会
- 5月 伊豆市“海と共に生きる”観光防災まちづくり推進計画<初版>策定

- 9月 区域の愛称募集

- 11月 第6回協議会

- 12月 推進計画<2版>策定

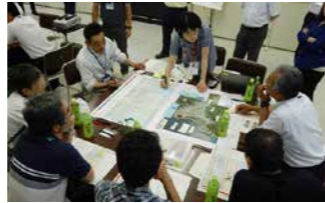


▲駿河湾フェリー乗り場で行なわれた愛称決定観光キャンペーン

- 3月 区域の愛称決定
『海のまち安全創出エリア』(愛称)
『海のまち安全避難エリア』(愛称) 指定
愛称決定観光キャンペーン

平成28年

- 3月 講演会
- 4月 第1回ワークショップ
- 6月 第1回市民集会
- 7月 第2・3回ワークショップ



▲ワークショップでは活発な意見交換がされました

- 10月 第2回市民集会
- 12月 第1回大市民集会

平成29年

- 2月 地区・土肥温泉旅館協同組合意見交換会
- 3月 宿泊施設連携避難訓練
- 5月 第3回市民集会
- 6月 旅館組合情報伝達・確認訓練

- 9月 土肥中生と考える会
- 10月 がんばる地域宣言作成
- 11月 第4回市民集会
- 12月 観光施設連携訓練



▲土肥中生からは大人では思いつかないアイデアが!

- 1月 第2回大市民集会
土肥中生と考える会

- 3月 津波避難訓練
IoT活用避難訓練



▲大市民集会にはたくさんの人が参加

平成30年



特別懇談 『全国に誇る土肥の防災意識と地域力』

『伊豆市・海と共に生きる』観光防災まちづくり推進計画」策定に関する取り組みについて、協力いただいた代表の方々との懇談を行ない、振り返っていただきました。集まっていたいたのは、今回の推進協議会会長の東京大学加藤孝明准教授（地域安全システム学を専門）、副会長の静岡大学原田賢治准教授（津波防災を専門）、土肥地区住民を代表して西川賀己さん、観光業を代表して勝呂克彦さんです（以下敬称略）。

菊地 本推進計画をはじめ、全国初となる『海のまち安全創出エリア』（津波災害特別警戒区域）の指定（以下『区域指定』という）は、他市町だけでなく国からも大変注目されています。今回、皆さんはどのような考えで取り組んでいたのでしょうか？

勝呂 これまでの防災は、防潮堤の整備など観光には前向きでない内容でしたが、今回

は、観光と防災が共生していくという内容だったので、すごくありがたいと思いました。しかし、心配だったのは『区域指定』のことで。区域の名称と区域指定の内容にギャップがあり、誤解を招いてしまわないか、観光業への影響が出ないかという懸念がありました。

加藤 東日本大震災以降の津波防災は、防災だけに偏りすぎており、総合性に欠けると感じていました。今回の計画は、地域課題を総合的に考え、その中で防災も考えていくという新しい考えです。地域の皆さんと一緒にチャレンジしたいと思いました。

原田 土肥地区は、観光地かつ駿河湾で津波が発生したら到達時間が短いという条件の中で、地域をどのように守っていくのか、真剣に考えなくてはいけない。津波対策を総合的に考えていくことを軸として、皆さんと一緒に議論させていただきました。

西川 津波から多くの人が助かるにはどうしたらいいかという議論が必要だと日頃から思っていました。当初は、前向きでない意見が多かったと思いますが、徐々に理解し、「みんな議論を進めよう」という気持ちに変わっていききました。

土肥地区は人口減少、少子高齢化が顕著です。これを少しでも防ぐために大人たちがこどもたちに土肥のことを伝え、防災意識の土台を作っていくことが大事だと考えるようになってきました。

土肥の地域力が生んだ津波防災のモデル

菊地 土肥地区の地域力や土地への愛着心を強く感じます。皆さんがここまで議論を進められた原動力はなんだと思いますか？

加藤 今回の議論は予め準備された答えがあるわけではなく、皆で「正解を創り上げて

地元に戻ってきたくなる環境づくり

原田 私は、防災はインフラの一つと考えています。社会が成り立つために安全性を確保できる地域の機能が防災です。観光ができる地域の安全性をどう担保するのか時間をかけて検討していく観点が必要だと思っています。

加藤 内発的な市民の取り組みが持続する状況を根付かせることが当面の目標です。それには行政の支援が不可欠です。伊豆市には、全国を先導するトップランナーとして、国とともに積極的に意見交換を重ね、土肥に必要とされる新しい支援策を創ることを期待しています。

一方で、土肥の人口減少は深刻です。次のステップとして、防災を考えながら、同時に明るいつ将来像を描くことを考えていきましょう。

勝呂 観光・旅館業界でも人手不足が深刻で、地元出身者で従事している人は少ない状況です。理想としては、土肥に生まれ育った人が、地元に戻ってきて働いてもらいたいと思っけていますが、仕事の魅力が創生できていないと痛感しています。地元に戻ってき

たくなるような環境づくりを

訪れた人に伊豆市を好きになってもらうことが鍵です。これからも、土肥地区の観光・防災そして地域力を高めていただけるよう、皆さんのご協力をお願いします。

きた」という感じです。皆でアイデアを出し合ううちに前向きな力が育まれてきました。その過程で、土肥の地域力と私も含めた参加者の力が高まってきました。これは他の地域の模範となる、日本の地域づくりを先導する新しいモデルになったと確信しています。

原田 地域の人が議論して、意味や必要性を理解するというプロセスを踏めたことが大きかったと思います。行政だけで推進計画の策定はできませんが、それでは意味を成さなかったと思います。区域指定は、一つの手段ではありませんが、全国的に先進的な事例であり胸をはれることだと思います。

防災意識を日常から取り入れる

一クな提案があり、今では、他の地区にも訓練の輪が広がりました。地区同士の意見交換も増え、どんどん発展しています。これは、先生方が熱心に教えてくれたからだと思っています。

西川 日頃から、防災意識を高くもつこと、地域での挨拶や会話をすることで、いざというときの声掛けが自然にできると思っているので、積極的に取り組んでいきたいと思えます。そして、避難経路の確認も大事です。気になることがあれば、みんなと相談して決めていきたいです。

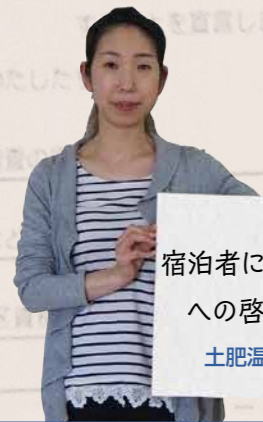
勝呂 土肥の宿泊施設は、津波避難ビルに指定されているので、住民や宿泊者、そして通行人も安全に避難できるような場所にしていきたいです。避難だけでなく、観光客の皆さんが、安全に自宅へ帰



自分たちが がんばる 地域宣言

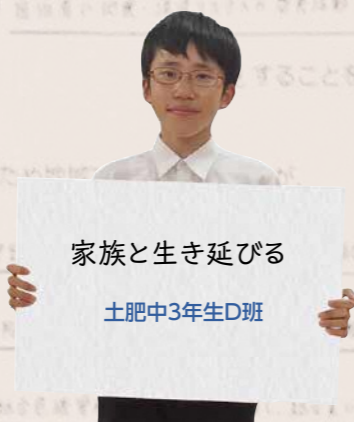
できること 津波対策 地震

土肥地区の
19団体が
掲げた



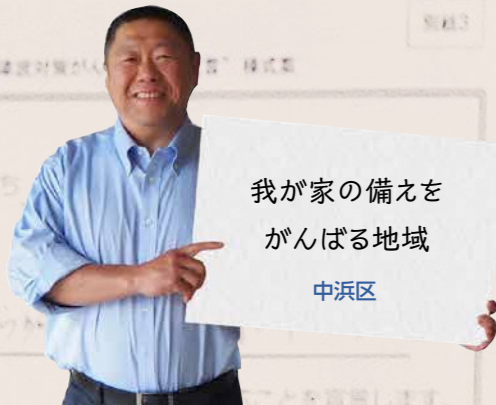
宿泊者に地震・津波リスク
への啓発活動の強化
土肥温泉旅館協同組合

小長谷和美さん



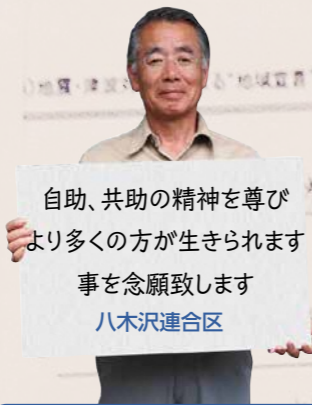
家族と生き延びる
土肥中3年生D班

勝呂優大さん



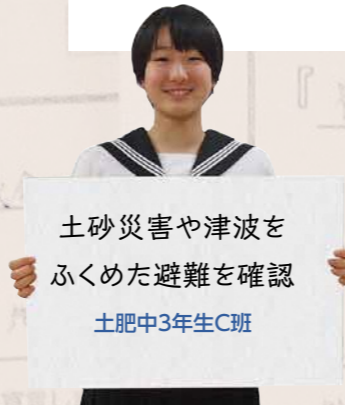
我が家の備えを
がんばる地域
中浜区

鈴木真仁さん



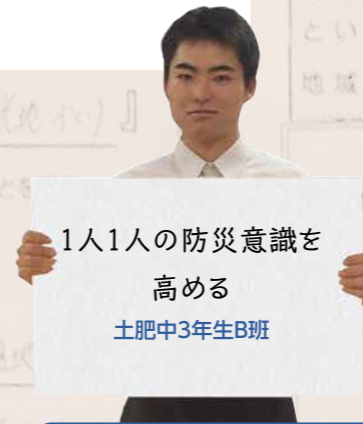
自助、共助の精神を尊び
より多くの方が生きられます
事を念願致します
八木沢連合区

永岡正人さん



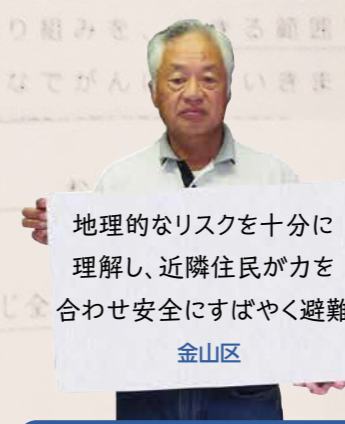
土砂災害や津波を
ふくめた避難を確認
土肥中3年生C班

城所咲智さん



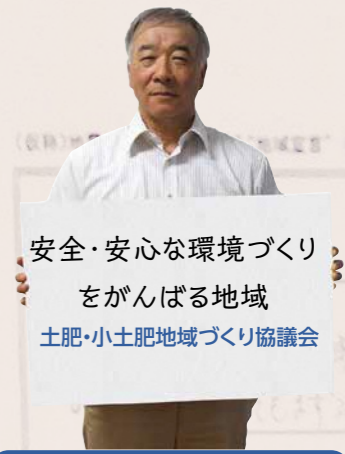
1人1人の防災意識を
高める
土肥中3年生B班

木口太希さん



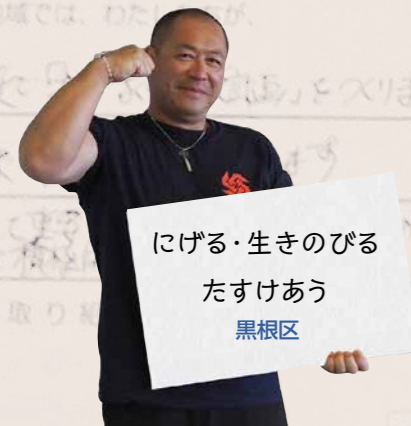
地理的なりリスクを十分に
理解し、近隣住民が力を
合わせ安全にすばやく避難
金山区

中村幸次さん



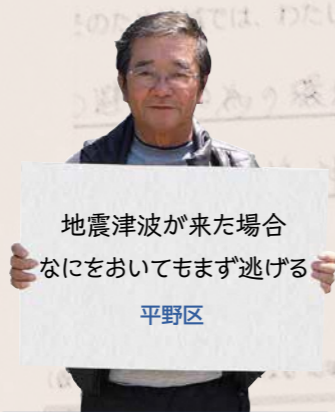
安全・安心な環境づくり
をがんばる地域
土肥・小土肥地域づくり協議会

勝呂健一さん



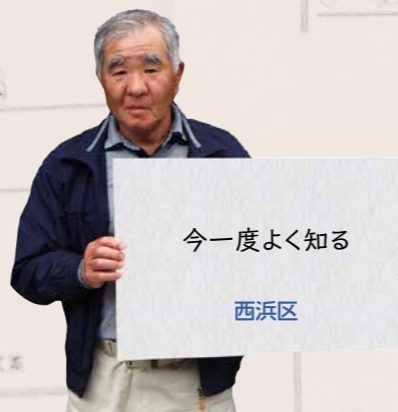
にげる・生きのびる
たすけあう
黒根区

西川賢己さん



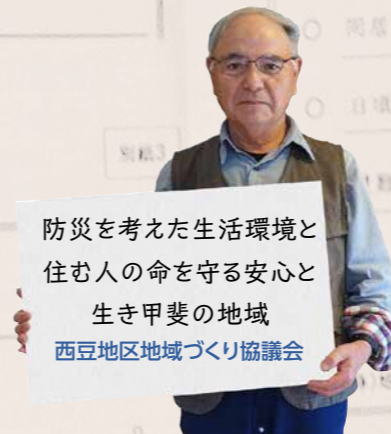
地震津波が来た場合
なにをおいてもまず逃げる
平野区

鈴木修司さん



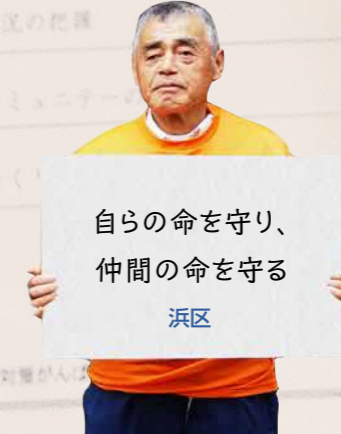
今一度よく知る
西浜区

小野澤一彦さん



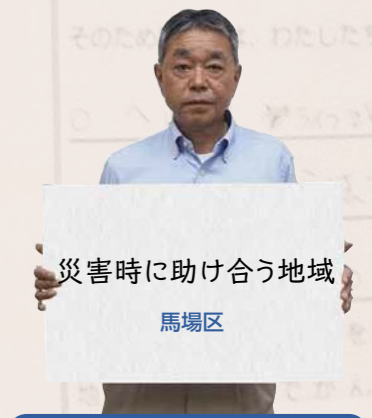
防災を考えた生活環境と
住む人の命を守る安心と
生き甲斐の地域
西豆地区地域づくり協議会

黒田健祐さん



自らの命を守り、
仲間の命を守る
浜区

勝呂和史さん



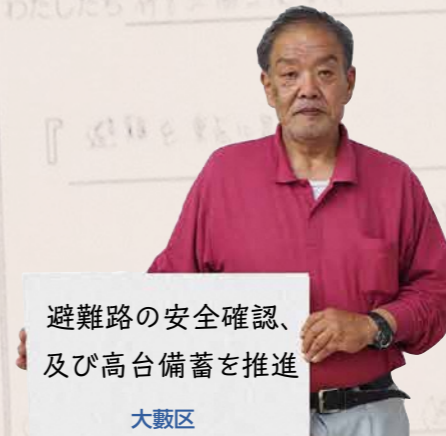
災害時に助け合う地域
馬場区

鈴木薫さん



ぶじ全員避難！
松原区

吉崎敏光さん



避難路の安全確認、
及び高台備蓄を推進
大敷区

山口裕得さん



避難を重点に置く
伊豆漁協土肥支所

鈴木雅俊さん

がんばる地域宣言とは

地域主体で行なう取り組みの一つとして、地域を構成する皆さんに、災害への心構えや備え、避難や支援のあり方、方法などを「がんばる地域宣言」として作成し、自らの目標として掲げていただきました。地域の皆さんには掲げた取り組みを進めていただき、地域だけで実施することが困難なところについては、行政と積極的に連携を図り、地域先行行政後追いによる方法で取り組みが推進されます。今後は、この地域宣言を基に、地域で助け合う（共助）を実践する計画である『地区防災計画』として位置付けていくことも検討していきます。

※「がんばる地域宣言」は平成29年10月に作成いただきました。団体名は当時の名称で掲載しています。

区域愛称

『海のまち安全創出エリア』
『海のまち安全避難エリア』
に込められた思い

3月27日(火)、土肥地区は全国初の津波災害特別警戒区域(オレンジゾーン)と津波災害警戒区域(イエローゾーン)の指定を受けました。

今回の区域指定のきっかけは「津波浸水区域内は、津波災害のリスクがあることを認識して生活する必要がある」「高齢者や子どもたちがスムーズに安全な場所に避難できるような対策が必要」などの住民の意見でした。これらの意見は、区域指定の目的や考え方と同じだったのです。

域の安全を高めるための意味をもつ区域指定を正しく理解してもらうため、愛称をつけることとなり、公募・投票を経て区域の愛称が誕生しました。

しかし議論の中で、全国初の指定であることや区域名称で誤ったイメージをもたられるのではないかと、住民も減ってしまうのではないかなど、土肥内外への影響

を心配する声も多くありました。さまざまな意見がある中、慎重にかつ丁寧に議論を重ねられ、住民の理解が進み、指定を受けることになったのです。そして、地

域の安全を高めるための意味をもつ区域指定を正しく理解してもらうため、愛称をつけることとなり、公募・投票を経て区域の愛称が誕生しました。

海のまち安全創出エリア (津波災害特別警戒区域の愛称)

区域の意味
最大クラスの津波が発生した場合でも「人命を守る」ため、津波から避難することが困難な要配慮者が使用する施設を地震や津波に対して安全なものとし、津波を避けることができるように強化する区域

愛称に込めた思い
地震・津波からの避難が難しい高齢者や乳幼児などが、津波を「避け」て助かるように、安全にするための取り組みを作り出し、積み重ねていくエリアに!

海のまち安全避難エリア (津波災害警戒区域の愛称)

区域の意味
最大クラスの津波が発生した場合でも「人命を守る」ため、いざというときに津波から逃げるように警戒避難体制などのソフト対策を強化する区域

愛称に込めた思い
万が一地震・津波による災害が起こった場合でも安全に「逃げる」ことができるよう、取り組みをみんなで頑張っていくエリアに!

始まっています!
安心・安全な観光地づくり

宿泊・観光施設と連携した避難訓練

土肥地域では、津波からの緊急避難場所として5階建て以上の宿泊施設と津波避難ビル協定が結ばれています。宿泊施設と連携した避難訓練では、静岡大学の学生や県職員も参加し、土地勘のない人も迅速に避難できるかの確認や、津波避難ビルの宿泊施設では適切な誘導ができるかの確認をしました。この訓練の様子は、静岡大学の協力により、ドローンで上空からの撮影も行なわれ、避難者の動向分析や広報写真などに活用されています。



▲坑道から避難する参加者

通信機器や避難誘導標識の整備

土肥温泉旅館協同組合と協力し、津波避難ビルに指定されている宿泊施設と土肥支所が通信できるように無線機を配備しました。

また、夜間に発光する避難誘導標識や海水浴場からの避難誘導標識、避難路にはソーラー照明の設置が進んでいます。

国土交通省も静岡県も、ともに考えていきます

協議会の道すがら、寒風にピンクの花弁を揺らす早咲きの土肥桜が大変印象的でした。将来起こりうる最大クラスの津波から「なんとしても人命を守る」ため全国で防災・減災の取組が進められる中、伊豆市も観光等の振興や活力の持続性を考えた推進計画、「海のまち安全創出エリア」指定や実践的な避難訓練等、地域の皆様の参加も得てアイデアを活かした先進的な取組が進んでいます。他の地域を牽引するモデルとして期待を寄せつつ、観光・防災の調和のとれた魅力あるまちの実現に向け、市や県など関係機関とも連携しながら後押しして参ります。



国土交通省 総合政策局 参事官(社会資本整備)付 したんだ ともひろ 四反田 智裕 分析官

平成28年度から『みんなで考える会』でのワークショップや市民集会などに参加させていただきました。この間、土肥の皆さんが、地域の抱える課題を真摯に捉え、前向きに『観光、環境、防災のバランスがとれた海と共に生きるまちづくり』に取り組む姿勢を拝見し、大変感銘を受けました。今後は、全国的にも津波防災地域づくりのトップランナーである土肥地域で、実効性のある観光防災まちづくりが進むよう、静岡県として国や伊豆市と連携を密にし、支援していきたいと考えております。



静岡県交通基盤部 河川砂防局河川企画課 かいぬま まさひろ 貝沼 征嗣 主査

先駆者として、地域が一体となった観光防災まちづくりを目指す

平成30年3月、『伊豆市・海と共に生きる』観光防災まちづくりをみんなで考える会』は、『ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)2018』で最高賞であるグランプリに輝きました。この賞は、強くてしなやかな地域づくりのために活動・開発などを実施している全国の企業や団体を評価・表彰するものです。今回の取り組みに対する住民の姿勢や地域全体での雰囲気づくり、さらには『が

らばる地域宣言』の作成など地域主体の取り組みが評価され、受賞となりました。今回、全国初の指定となった『海のまち安全創出エリア』県内で3市町目の指定となった『海のまち安全避難エリア』の指定は、土肥地域の将来を見据えた観光防災まちづくりを進めるための取り組みの一つです。市では、これからも観光防災まちづくりの先駆者として、『地域主体による具体的な取り組み推進』と『土



▲授賞式には土肥地区の代表者が参加しました

肥地域の観光防災まちづくりを正しく知って・理解していただくための取り組み」を念頭に、引き続き地域と連携し、国や県の協力をいただきながら、推進計画に示された地域住民のアイデアの具体化に向け検討を行なっていきます。今年度は、観光情報と防災情報を一体として発信できるアプリの導入や、観光施設と避難施設を兼ねた施設整備の検討も始めています。推進計画についても、定期的に進捗状況の評価・検証・見直しを行ない、地域が一体となった『観光・環境・防災のバランスがとれた海と共に生きる、まちづくり』の実現を目指していきます。

問合せ 防災安全課
0558(72)9867
撮影場所協力
明治館、旅館おおよ

① 東京2020大会を地域と共に盛り上げる

4月11日(水)、東京2020大会自転車競技でのメダル獲得に向けて、『チームブリヂストンサイクリング』が競技会場の近くにある三島市にチームの活動拠点を設けました。飯島誠総監督は「とても良い環境でトレーニングができています。地域の皆さんと一緒に東京2020大会を盛り上げていきたい」と話しました。市では、園児を対象としたランニングバイク出前教室に選手が来園し、サポートしてもらっています。



▲みしまプラザホテルでこれからの活動について報告

② 春の中伊豆ワイナリーでウォークラリー大会開催

4月14日(土)、中伊豆ワイナリーで『春のウォークラリー大会 in 中伊豆ワイナリー』が開催されました。ウォークラリー大会には約80人が参加し、春の陽光ときれいな景色を楽しみながら中伊豆ワイナリー内を歩き回りました。また、各チエックポイントに用意されたクイズやゲームに真剣な表情で挑戦し、ポイントを集めながらゴールを目指していました。大人も子どもも汗を流しながらウォーキングを楽しんでいました。



▲中伊豆ワイナリーの敷地内を歩く参加者

③ 高校生が製作！カウントダウンボード

4月17日(火)、伊豆箱根鉄道修善寺駅で『伊豆地区カウントダウン・ボード除幕式』が行なわれました。2018年度全国高校総合大会(インターハイ)の自転車競技が伊豆市で開催されます。開催までの残り日数を表示したボードを伊豆総合高校の工業科3科の生徒が有志で集まり製作しました。自転車競技は8月3日(金)〜7日(火)に伊豆ペドロームと日本サイクルスポーツセンターで開かれます。



▲製作に参加した伊豆総合高校の生徒と関係者

④ 修善寺駅で開催！カジュアルコンサート

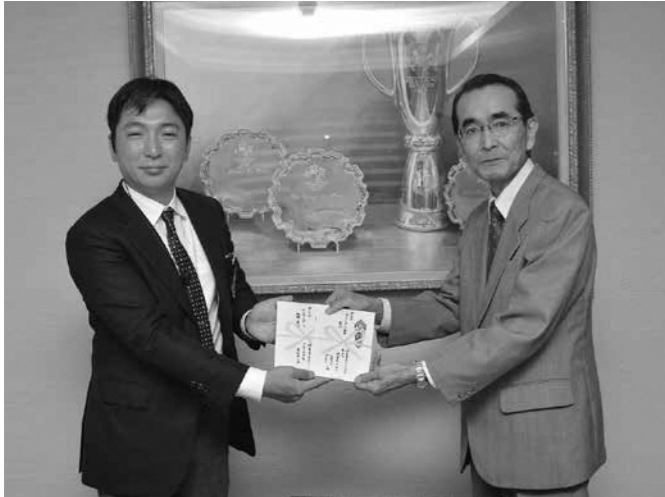
4月21日(土)、伊豆箱根鉄道修善寺駅で『修善寺駅カジュアルコンサート』が行なわれました。モーツァルトなどの有名作曲家の楽曲を中心に『Hibiki Chamber Orchestra』のメンバーが演奏しました。優雅なクラシック音楽だけではなく大河ドラマ『真田丸』のテーマなども演奏されました。訪れた人は、修善寺駅に響く素敵な音色を楽しみました。



▲指揮の芹澤卓弥さん(中央)を囲み演奏するメンバー

⑤ 地元企業が教育委員会へ寄付金を贈呈

4月25日(水)、修善寺カントリークラブで、寄付金の贈呈式が行なわれました。修善寺カントリークラブから、伊豆市教育委員会へ、子どものスポーツ振興に役立ててほしいと30万6770円が寄付されました。寄付金は、4月10日(火)・11日(水)に行なわれた修善寺オープンに参加費や協賛金の一部と、4月22日(日)に行なわれたプロアマ大会の出場者の募金を合わせたものです。



▲寄付金を贈呈する清水支配人(左)と西井教育長(右)

⑥ TRACK PARTY 今年も開催！

5月12日(土)、伊豆ペドロームで『TRACK PARTY 2018 in SPRING CYCLE CENTER TAINMENT』が行なわれました。世界中のトップレーサーが行なわれました。世界中のトップレーサーがオリンピック種目で対戦するメインイベント『トラックレース』をはじめ、会場各所で参加型レースや体験コーナー、音楽ライブコンサート、全国の有名店が多数出店するフードフェスなども行なわれ、約300人が来場しました。



▲ペドロームで熱戦が繰り広げられました。



消防団を地域で応援しよう！～消防団サポート事業所募集～

消防団員の減少が続いています！



全国的に消防団員の減少が続く、消防団員の確保が課題となっています。伊豆市消防団でも団員数は年々減少し、以前は退団していた年齢の団員に、現役団員を継続していただくことで団員の確保をしています。これは、団員はもちろんのこと、ご家族の皆さんに協力をしていただいているおかげです。

消防団員が減少すると地域防災力が低下する恐れがあります。地域の皆さんが『自分たちのまちは自分たちで守る』ということに関心を持ち、地域全体で消防団を応援(サポート)していくことが重要です。

消防団サポート事業とは？

消防団員を支援いただける事業所、店舗などの協力を得て、消防団員およびその家族に対し優遇措置を行なうことにより消防団員の確保および地域防災力の強化を図る取り組みです。消防団をさまざまな形で応援することが地域貢献となり、団員の減少抑制や加入促進、消防団サポート事業所の利用による地域活性化などの効果も期待されます。



サポート事業所募集要項

1年間以上継続して優遇措置を行なってもらえる事業所を条件とし、優遇措置は各事業所にお任せします。また、消防団サポート事業所には、表示証と認定証を配布します。

<優遇措置の例>

- ・商品代金・利用料金の〇〇パーセント割引
- ・利用時に〇〇をサービス
- ・〇〇ポイント割増、ポイント〇倍贈呈

詳細は、市ホームページをご覧ください。

静岡県狩野川流域合同水防訓練を実施します！

出水期の到来とともに、近年増加する集中豪雨や台風による風水害の発生が心配される中、静岡県東部地域全体の水防技術の確認および向上、水防活動への意識の高揚を図り、災害時に被害を最小限に防ぐことを目的に、静岡県東部地域自治体関連団体による水防訓練を実施します。



▲昨年度の水防工法訓練の様子

- とき**／6月24日(日)9時～12時
ところ／道の駅伊豆ゲートウェイ函南付近
内容／
- 消防団による水防工法訓練
 - 県警ヘリと駿東伊豆消防本部・富士山南東消防本部による水難救助訓練
 - 中部地方整備局防災ヘリ(まんなか号)現地被災状況調査
 - 道の駅南側駐車場での災害関係車両展示

一般の人でもご覧いただけます。当日は会場の駐車スペースに限りがありますのでご了承ください。

6月は土砂災害防止月間

日頃の備えと早めの避難を心掛け
土砂災害による被害を防ぎましょう！

土砂災害防止月間とは、防災知識の普及、警戒避難体制の整備などに関する各種運動により、土砂災害による人命、財産を守ることを目的とした月間です。

土砂災害に備える3つのポイント

①情報に気を配る



テレビやラジオ、伊豆市情報メールなどの防災情報に気を配りましょう。

②家の周りを調べる



土砂災害ハザードマップなどを活用し、自分の家のまわりの土砂災害危険箇所を調べておきましょう。

③連絡先・避難場所の確認



家族との連絡先、避難場所、避難経路を確認しましょう。

『伊豆市情報メール』の登録方法

下記のどちらかの方法でご登録ください。

- 『t-izu@sg-m.jp』へ空メールを送信
- 右記のQRコードを読み取りアクセスしたサイトの手順に従って登録



▲伊豆市情報メール登録サイトQRコード

土砂災害ハザードマップや避難場所は市ホームページに掲載しています。

高齢者世帯などの家具固定のお手伝い事業を実施します！

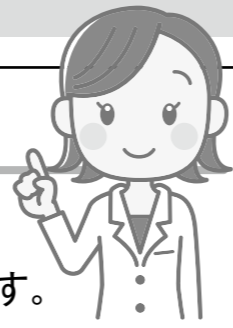
地震による被害の防止または軽減することを目的として、今年、高齢者世帯などを対象に家庭内家具等固定事業を実施します。対象世帯で家具などの固定を希望する人は、防災安全課および各支所にて配架している『家具等固定申請書』によりお申し込みください。

- 対象世帯**／
伊豆市に住所を有する世帯で、
- ①世帯員が65歳以上のみの世帯
 - ②障害者手帳1、2級が交付されている人および知的障害などに該当する人が同居している世帯など
- 固定対象家具**／
たんす、食器棚、テーブルなど固定可能なもの
- 固定台数**／
6台まで市の負担(7台目からは世帯での負担)
- 作業実施時期**／
9月～11月頃(実施前に申請者本人立会いの下、作業確認を実施します)
- 申込期限**／7月27日(金)
- 申込先**／防災安全課または各支所窓口



検診で気になる3つのポイント

- 市の助成で“少ない費用”で受診できます。
 - 受診時間は“数時間”仕事・生活への影響はほんのわずかです。
 - 早期発見・早期治療で“体”の“財布”の“家族”への負担を減らせます。
- 検診は年に一度の体の点検です。健康や病気の不安を解消するチャンス!ぜひ受診をお願いします。



持ち物はこれだけ

がん検診

- おとなの検診カード(宛名シール) ○自己負担金
- 受診票(当日お渡しできます) ○便検体(大腸がん検診希望者)

特定健診・後期高齢者健診

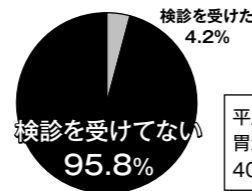
- おとなの検診カード(宛名シール) ○質問票 ○健康保険証

人間ドックを希望する人

事前に申請が必要です。

- 国民健康保険証または、後期高齢者医療受給者証 ○印鑑
- ※人間ドックの申請窓口が『健康支援課』(生きいきプラザ2階)に変わりました。

働き盛りのあなたへ 40代の受診率が低いです。



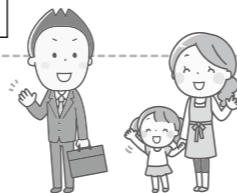
平成28年度
胃がん・大腸がん・肺がん
40代受診率(平均)

仕事でも家庭でも責任が増し、人生にさまざまな変化が訪れる40代。日々の生活の忙しさやプレッシャーに耐えうる身体を維持しなくてはなりません。飲酒や喫煙をされる人は、肝臓や肺にかかっていた負担のツケが回ってくるのもこの世代で、これらの臓器に関わるがんは、特に40代の男性は注意です。

働き盛りの今こそ、健康に気を付けて欲しいです。年に一度のこの機会にぜひ受診をしましょう!

小さいお子さんがいるお母さんも安心。 女性のための検診

女性がかかるがんではトップの乳がん、20代から30代にかけて急増している子宮頸がんなど、女性に多いがんは若い人にも増えています。20代~30代前半の人はがん検診を受けた事がなく、体調不良などで病院に行き、がんが見つかった場合は、すでに進行しているケースも多いです。市では『託児サービス』つきの集団検診を今年も実施します。ぜひ仕事や子育てに忙しい今こそ検診を受けてください。



健康支援課スタッフより

特定健診の情報提供にご協力をお願いします。

職場・事業所などで健診を受診している人は、健診結果と質問票を健康支援課または各支所へ持参または郵送してください。

ご提供頂いた人に粗品プレゼント!

伊豆市は 自分のために。家族のために。

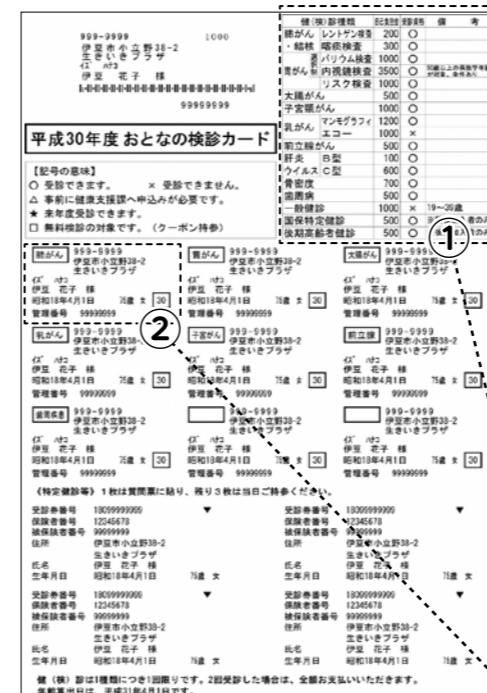
『あなた』の健康を守りたい

問合せ 健康支援課 ☎0558 (72) 9861

6月1日(金)からがん検診・特定健診が始まります

自覚症状のない身体の変化を、検査が教えてくれることがあります。検診は、自覚症状が現われる前に身体の異変や病気を早期に見つけ、予防や早期治療につなげることができます。伊豆市のがん検診・特定健診を上手に役立て、自分の健康状態を知って、健康な『普通の日常生活』を守りましょう。まずは対象者全員に郵送したオレンジ色の封筒を開封してみてください。

『あなたのため』の検診カードをご確認ください。



おとなの検診カード(宛名シール)

今年度の耳より情報
特定健診は
1000円→500円

オレンジ色の封筒が届いています!

20歳(平成11年4月1日以前生まれ)以上の市民にご案内を送りました。市民の皆さんが受けることのできる検診がすべて載っていますので、ご確認ください。勤務先などで検診の機会のない人は、受診をお勧めします。

封入物/○おとなの検診カード ○検診まるわかりガイド

おとなの検診カード

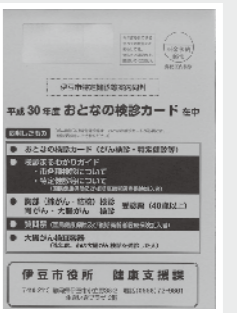
市では、対象者ごとに、受けられる内容を分かりやすく記載した『おとなの検診カード』を作成し、郵送しています。

『あなた』が受けられる検診内容や費用が記載されたカードです。ぜひ一度ご確認ください。

- ①あなたが受診できる検(健)診の一覧
- ②各検(健)診に使う宛名シールです。

もっと詳しく 検診まるわかりガイド

検診内容や医療機関、集団検診の日程など、検(健)診の詳しい内容が『わかる』ガイドブックです!



お詫びと訂正

おとなの検診まるわかりガイド P.13

11月5日(月) 14時~15時30分 (正)修善寺駅前店 (誤)修善寺店
16時~16時30分 (追加)修善寺店

減塩(げ)・運動(ん)・禁煙(き)の 3本柱を推進し、健康なまちづくりを目指します

今年もやります

げんきプロジェクト



伊豆市は、メタボリックシンドローム、高血圧、糖尿病の割合が高く、喫煙する人も多いです。すべて静岡県内の他の市町より明らかに多い状況です。病気が進行した状態で治療を始めると、治るまでに多くの時間と高い医療費がかかります。『悪くなったら病院に行けばいい』ではなく、今から健康を意識した生活をしましょう。げんきプロジェクトでは、『げんえん』『うんどう』『きんえん』の3本柱を推進し、健康なまちづくりを目指します。これからの広報伊豆でさらに詳しい内容を紹介します。お楽しみに。



6月は『食育月間』

毎月19日は『食育の日』

健康は食事から

『食べる力』=『生きる力』
食育実践の環を上げよう

6月19日(火)に市内において食育の日キャンペーンを行ないます。

『食育』とは

さまざまな経験を通じて、食に関する知識とバランスの良い『食』を選択する力を身につけ、健全な食生活を実践できる力を『育む』ことです。食べることは生涯にわたって続く基本的な営みですので、子どもから大人になってからも『食育』は重要です。6月の食育月間をきっかけに、健康的な食のあり方を考えるとともに誰かと一緒に食事や料理をしたり、食育を通じた実践の環を上げましょう。

食育月間とは?

『食育月間』は、家庭や地域、学校、職場など社会全体で、国民的な広がりをもって食育推進に取り組んでいただくために、毎年6月に定められています。

共食の日とは?

毎月19日は、しよくいく(い→1、く→9)の語呂あわせからも、『食育の日』と定められ、同じ日に家族や仲間と楽しく食事をする『共食の日』にもなっています。



市民健康講座開催

参加無料で試食つき 糖尿病予防教室

『健康マイレージ』ボーナスポイント対象事業

この教室では、糖尿病とは何か、血糖管理など糖尿病専門医がわかりやすく説明します。

とき/7月5日(木) 13時30分~15時30分
ところ/生きいきプラザ 第1・2会議室



専門医がやさしく解説
糖尿病は身近な病気

定員/
50人(先着順)

講師/順天堂大学医学部附属静岡病院
さとう じゅんこ
糖尿病・内分泌科 佐藤 淳子 医師
・市管理栄養士

[標語]

のばそうよ 健康寿命 歯みがきで

検診を受けて、
口もこころもスッキリ爽快!

定期的に検診を受けていない人も、この機会に歯と口の健康を確かめてみませんか?試しにプロのケアを受けて、歯と口の心地よさを実感してみてください。
20歳以上の方が検診を受けることができます。

併せて受けてたい
歯周病検診

詳しくは・・・
検診まるわかりガイド
5ページをご覧ください。



健康で豊かな生活のために!

歯と口の健康は、生活習慣病に関係するだけでなく食事や会話を楽しむなど、豊かな人生を送るための基礎です。自分の歯と口の健康について考えてみましょう。

めざせ8020!
(ハチマルニイマル)

80歳で自分の歯を20本以上保とうという運動です

6月4日(月)から
6月10日(日)まで



市内
歯科医院で 参加無料!参加者募集!

噛むカムケア8020コンクール

検診期間

6月1日(金)~6月30日(土)
(1カ月間限定です!)

80歳以上で歯が20本以上
ある人は注目!

対象/昭和13年4月1日以前に生まれ、自分の歯が20本以上ある人
申込み/事前に健康支援課へお電話ください。書類をお送りします。

さらに

静岡県歯科医師会から
賞状と景品をプレゼント☆

参加無料!参加者募集!

広報伊豆5月号で紹介

検診や健康関連イベントでもポイントが貯められます。



『健康マイレージ』にご参加ください!

昨年度は、56人の参加がありました。今年は、もっと多くの人の参加をお待ちしています。

昨年度の参加者の声

高齢化による体力低下を防ぐため、ストレッチやウォーキングを継続してつとめた(70代女性)
毎日の運動の大切さを実感した(50代男性)
暇を見て、ロコモ教室やテレビ、新聞で教わった体操などを多くやるようになった(60代女性)
食事で減塩を意識することや歯の手入れをすることなど、一年を通して意識することができた(40代女性)
目標を立て、それをクリアしていくのが楽しくなり、健康な生活を送れるようになる(30代女性)



①修善寺地区で4m未満の道路に接している住宅にお住まいの人

②昭和56年6月より前に建てられた木造住宅にお住まいの人

補助金のご案内

条件/補助内容

敷地に接している道路が4mとなるように土地を道路として市に寄付していただくことを条件に、

- ①土地の測量費、境界確定、分筆登記費
- ②拡張した土地に植栽や石垣などがある場合はその撤去や移転工事費
- ③植栽その他の築造物を撤去後それに代わるものを新設した工事費
- ④拡張した土地に埋設管がある場合はその移設費

を最大**150万円**まで補助します。

①『^{きょう}狭あい道路拡張整備事業』

狭あい道路(4m未満の道)を広げるときには補助金が出ます！

新築や建て替えをするとき、住宅は4m以上の道路に接していないと建てることができません。そのため、4m未満の道路に接している住宅を新築するときには道路を広げるために敷地を道路として提供(セツトバック)しなければなりません。このようなときに、提供する敷地を伊豆市の道路として寄付していただける人に最大で150万円の補助金を交付します。



補助金の交付には期間や条件などありますので事前に都市計画課までお問い合わせください。

条件/補助内容

木造住宅の耐震補強工事を行なう人に最大**70万円**の補助金を交付します。
(住む人が65歳以上のみの場合さらに20万円の上乗せがあります。最大**90万円**。)

実施期間

4月2日(月)から実施中
平成31年3月31日まで



②『^{とうかい}TOUKAI - ^{ゼロ}0事業』

**南海トラフ地震に備えよう！
耐震補強補助事業のご案内**

気象庁では30年以内に87%の確率で南海トラフ地震が来ると予報されています。静岡県では地震による倒壊0を目指すため、『TOUKAI - 0事業』に取り組んでいます。具体的には旧耐震基準(昭和56年6月以前に建築された建物)の耐震補強について最大70万円の補助金を交付し、市民の皆さまの命が1人でも助かるよう積極的な呼び掛けを行なっています。現在住んでいるお住まいがいつ頃建てられたものか？震度7の地震に耐えられる建物かどうか？ぜひ一度この機会に確認してみましょう！



補強工事を行なう場合に耐震診断、耐震補強計画などを受ける必要があるため、検討される人は都市計画課までご連絡をお願いします。

そのほか、市ではさまざまな補助事業を行なっていますのでホームページでのご確認をよろしく申し上げます。
http://www.city.izu.shizuoka.jp/gyousei/gyousei_detail004182.html

問合せ 都市計画課 ☎0558 (83) 5206

伊豆半島ユネスコ世界ジオパーク

＝地域の活動、地質価値に高い評価＝

問合せ 観光商工課 ☎0558 (72) 9911



ユネスコ(国連教育科学文化機関)は4月17日、ユネスコ世界ジオパークに伊豆半島ジオパークを含む13地域を新たに認定しました。地質遺産の国際的価値と伊豆市を含む伊豆半島15市町民の活動が高く評価された結果です。

◆ユネスコ世界ジオパークとは？

ジオパークとは、どのような場所なのでしょう？ ユネスコによると、ジオパークとは、国際的に地質学的価値のある場所や景観が、

①**保全** ②**教育** ③**持続可能な開発** が一体となった考え方により管理された一筆書きで描ける地理的エリアを指します。

※伊豆半島ジオパークは海岸から3キロの海域も含んでいます。

世界認定の一報は4月17日(火)の夕方に届きました。伊豆半島ジオパークミュージアム『ジオリア』でその瞬間を待っていたジオガイドや関係者からは一斉に歓声があがり、中には涙ぐむ人もいました。翌18日に行なわれた記念式典では、「伊豆半島の15市町が一丸となって取り組んだ結果、地球の宝物として正式に認められた」(川勝平太静岡県知事)「伊豆半島が世界レベルのリゾート半島として発展するようにしたい」(菊地豊伊豆半島ジオパーク推進協議会会長=伊豆市長=)など、喜びと感謝の声が相次ぎ、くす玉を割って世界ジオパーク誕生を祝いました。

◆持続可能な伊豆半島へ



▲ジオサイトの1つである旭滝

ユネスコ世界ジオパークになったということは、皆さんの生まれ育った大地が世界的価値を有することを意味します。普段目にしていない山々や海岸の地形が伊豆半島の特異な成り立ちによっていることを知れば、郷土への誇りも高まることでしょう。

世界認定はゴールではありません。4年ごとに再審査があり、活動の評価が下がれば世界認定も取り消されてしまいます。その意味では、今が出発の時です。貴重なジオサイトを保全しつつ、それを教育や地域振興に生かして、世界に誇れる持続可能な伊豆半島をつくり上げていきましょう。



伊豆半島ジオパーク
IZU PENINSULA GEOPARK

ユネスコ世界ジオパークは、国内では9地域目ですが、2015年に世界ジオパークがユネスコのプログラムとなってからは、国内初の認定です。全世界では、38カ国140地域が認定されています。



詳しくは、伊豆半島ジオパークホームページをご覧ください。

心のバリアフリーで一步先のおもてなしを

東京2020大会
参画プログラム

観光地として 魅力アップ!

問合せ 伊豆市産業振興協議会 ☎0558 (72) 7007

超高齢社会に突入した国内の観光地では、高齢や障がいなどの有無にかかわらず、誰もが気兼ねなく参加できる旅行『ユニバーサルツーリズム』が誘客につながります。東京 2020 大会自転車競技開催地として、ユニバーサルツーリズムの推進や地域活性化について一緒に考えましょう。

伊豆市ユニバーサルツーリズム研修会

内容

- ① 講演 ~国内外のバリアフリー旅行事例からヒントを学ぼう~
ハードがダメでもハードで受け入れユニバーサルツーリズム
- ② 体験研修 観光地における車いすサポートのポイント・アイマスクを使った手引き体験 など

とき/ 6月21日(木) 13時30分~16時30分
ところ/ 修善寺総合会館 2F 大研修会室

定員/ 100人 (先着順)
参加費/ 無料



講師/ ぶちやま ともひろ 山 知弘氏 KNT-CTホールディングス株式会社 地域交流部 課長
観光庁ユニバーサルツーリズム検討委員



「フリマアプリのトラブルに注意!」

スマートフォンが広く普及したこともあり、不要になった洋服、書籍、CD、家庭用品などさまざまな商品をアプリ上で出品し、そのアプリをみた別の個人がその商品を購入するといった、一般の消費者同士の売り買の場所を提供する、いわゆるフリマアプリの利用が増加しています。フリマアプリはその利用も簡単であり、お金のやりとりについてもアプリ事業者がトラブルを回避するためにいろいろな工夫をしているところですが、「壊れた商品が届いた」「クレームをつけられて入金を受けられない」「代金を直接出品者の口座に振り込むように言われて振り込んだのに商品が届かない」といったトラブル

や、詐欺的な取引の場所に悪用されるケースも見られます。便利なフリマアプリですがこのようなトラブルが起こりうるということも認識した上で利用をすることが望ましいと言えます。



©Shigeki Yamada



司法書士 山田 茂樹(文と絵) やまだ しげき
問合せ 市民課 ☎0558(72)68500



縁結びのお手伝い 婚活中の人にお知らせします

問合せ 市民課 ☎0558 (72) 9858

市の運営だから安心

伊豆市結婚相談の会

伊豆市では、市から委嘱を受けた21人の相談員が『伊豆市結婚相談の会』を運営しています。会員として登録していただければ、会員同士でプロフィールの確認や紹介を希望する相手への申し込みができます。また、会員以外の人も気軽に参加できるお見合いイベントを毎年開催しています。

出会いのきっかけを増やしたいと思っている人、ぜひご登録ください



会員登録の条件

- 20歳以上の独身者かつ以下のいずれかに当てはまる人
 - 市内にお住まいの人
 - 市内に勤務されている人
 - 市外在住でも結婚後、伊豆市に定住する意志のある人
- (登録会員のみ、お互いにプロフィールの閲覧ができます)
※個人情報の部分は除く



相談日

奇数月 第2土曜日 13時~15時
偶数月 第2金曜日 18時~20時
会場/ 生きいきプラザ

会員登録およびプロフィールの閲覧については、相談日以外でも市役所開庁日であれば市民課で対応可能です。お気軽にお問い合わせください。



水道はみんなが使う、みんなを守るもの。「あたりまえ」に水が出るために皆さんのご理解とご協力を。

今年のスローガン

水道週間

『水道水 安全 おいしい 金メダル』

問合せ 上下水道課
☎0558 (83) 3950

関連行事

- 水神祭
とき/ 5月31日(木)
ところ/ 中里配水池
- 浄水場清掃
○冷川浄水場
とき/ 5月22日(火)
○清越浄水場
とき/ 5月24日(木)

水道は、健康で文化的な生活をする上で重要なものであるとともに、さまざまな社会経済活動を支える必要不可欠な生活基盤施設です。水道週間は、その重要性を再認識するとともに、安全、安心、安定的に供給できる水道の整備や、地震などの災害に強い施設の構築が求められる中、水道についてのさらなる理解を深め、今後の水道の維持、発展に資するために実施されるものです。

伊豆市で管理している水道管は設置からかなりの年数が経っているものも多く、毎年少しずつ新しい管に取り替える工事を行なっています。漏水事故など、地中にある水道管の事故は、発生から復旧まで時間がかかることがあります。断水や水の出が悪くなるなど、影響を受ける区域も漏水の状況によりさまざまです。水道利用者の皆さんにはご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

6月1日(金)から6月7日(木)までの間、第60回『水道週間』キャンペーンが全国的に展開されます。



公立こども園の調理員1人募集

一任期付短時間勤務職員募集一

子どもたちの大好きな給食を作ってみませんか。

任期/7月1日～平成31年3月31日

受験資格/調理師免許・栄養士免許(免許無しでも応募可)

勤務形態/週のうち5日、1日6時間勤務

受付期間/6月4日(月)～18日(月)総務課・こども課で募集案内を配付します、また市ホームページにも掲載します。

申込み・問合せ 総務課☎0558(72)1111

こども課☎0558(72)9864

小学5・6年生の皆さん！ 平塚市で他県の小学生と 交流しませんか？

一友好都市提携5周年事業一

8月に開催する、友好都市こどもマリン交流の参加者を募集します。平塚市、高山市、花巻市の小学生と平塚市に泊まって交流をしてみませんか？

とき/8月1日(水)～3日(金) 2泊3日

内容(予定)/1日目:開会式、オリエンテーション

2日目:新江ノ島水族館、湘南平見学

3日目:平塚新港ボート乗船、しらす加工場見学

募集人数/市内の小学5・6年生10人(男子5人、女子5人)

参加費/10,000円(保険・食事代などの一部負担金)

申込方法/①氏名②小学校名③学年④保護者の氏名・電話番号・メールアドレスなどを電話でご連絡ください。

申込期限/6月8日(金)

申込み・問合せ

総合戦略課

☎0558(74)3066



『住宅土地統計調査員』募集

住宅土地統計調査とは、全国の住宅、世帯の居住状況などを把握し、その現状と推移を明らかにする調査です。10月1日に調査を実施するため、協力していただける人を募集しています。

調査員の仕事/担当地域内の各世帯を訪問して調査票の配布と回収を行ないます。回収後は、調査書類を整理して市役所へ提出します。

応募資格/○市内在住で20歳以上の人○税務、警察、選挙に直接関係のない人

報酬/担当地域数によって異なります(前回25,000円～50,000円程でした)。

申込み・問合せ 総合戦略課☎0558(74)3066

児童手当6月定時払いのお知らせ

児童手当2月～5月分は、6月8日(金)に指定の口座に振込みます。振込日以降にご確認ください。

問合せ こども課☎0558(72)9864

児童手当・こども医療・母子医療 の更新は6月29日(金)までに

対象者には、6月上旬に案内と申請書を送付しますので、6月29日(金)までに手続きをしてください。

受付場所/生きいきプラザ1階こども課特設窓口または各支所

受付期間/6月11日(月)～29日(金)の平日9時～17時

※期間中の木曜日は19時まで延長します。

※16日(土)・23日(土)は9時～12時まで受け付けをします。

■更新が必要なもの

○児童手当

6月分以降の手当を受けるためには『現況届』の提出が必要です。

対象/中学校修了前の子を養育している人(公務員を除く)

○こども医療費受給者証

前年所得と加入保険の確認をします。更新した人に10月以降利用できる新しい受給者証を発行します。

対象/中学校修了前の子

○母子家庭等医療費助成受給者証

受給資格のある人は、前年所得の課税状況を確認します。現在、『非該当』となっている人も更新手続きが必要です。

対象/母子医療の受給資格のある人

問合せ こども課☎0558(72)9864

受付期間中は、生きいきプラザ入口に『こども課特設窓口』を開設します。こども課(2階)へ上がることなく、スムーズに申請していただけます。また、木曜日・土曜日は時間外の窓口も設けました。ぜひご利用ください。



湯ヶ島子育て支援センター名は『あいあいキッズ』になりました

愛称の理由は、ご家族同士の出会いの『あい』と親子の輪が広がるふれあいの『あい』、子どもの『キッズ』を合わせました。ふれあいの場となるように小学生以上の人もお利用ください。

開所日/月～金曜日9時～16時30分、第2・第4土曜日10時30分～15時30分

支援員在所日/火・木・第2・第4土曜日10時30分～15時30分

問合せ こども課☎0558(72)9864

皆さんが育てた花壇を大募集！

今年も伊豆市花いっぱいコンクールを開催しています。ぜひご応募ください。

応募対象/次のすべてに該当する花壇、花畑、コンテナガーデン。

○平成30年の春～冬の花壇であること。

○市内で植栽されていて、道行く人の目にふれるもの。

○歩行者や車の通行を妨げないもの。

表彰/優秀賞:個人の部、地域団体の部、学校の部

伊豆市花の会長賞、特別賞:数点

申込み/平成31年1月25日(金)までに、応募用紙に必要事項を記入し、花壇の写真を4枚添付してご応募ください。

※推薦者による参加の場合は、花壇の責任者に了承を得てご応募ください。

申込み・問合せ 農林水産課☎0558(72)9893



図書館でイスと絵本を使った ヨガ教室を開催します

修善寺図書館でヨガ教室を開催します。図書館ならではの絵本を使ったヨガなど気軽に参加できる内容です。

とき/7月15日(日)10時～11時30分

ところ/修善寺図書館 講師/長田直子さん

内容/イスに座ってできるヨガと、絵本を使って表情筋をほぐすやさしいヨガを体験しましょう。

持ち物・服装/ハンドタオル、動きやすい服装

定員/15人程度

申込み/6月1日(金)から修善寺図書館にて受け付けます。

問合せ 修善寺図書館☎0558(72)9868

アスベストの除去工事には 補助金が出ます！

一伊豆市建設物アスベスト除去事業一

市民のアスベストによる健康被害を予防し生活環境を守るため、民間建築物でアスベストが施工されているものを対象に除去工事の費用の一部を助成します。

対象/市内の補助申請建築物を所有または管理している人

補助内容/除去などに要する費用の3分の2以内(最大120万円まで)

問合せ 都市計画課☎0558(83)5206

伊豆市役所からの お知らせ

市役所へのお問い合わせは、原則
平日8時30分から17時15分までです
(年末年始を除く)。

課税(所得)証明書は6月12日から コンビニで交付ができます

マイナンバーカードを利用したコンビニエンスストアでの平成30年度課税(所得)証明書は、6月12日から交付できます。

なお、更新作業のため、6月11日(月)16時～23時までの間は住民票、印鑑証明書を含む全ての証明書の交付ができませんのでご注意ください。

問合せ 税務課☎0558(72)9854

クールビズで快適な夏を

クールビズは地球温暖化対策の一環として環境省が推進しており、冷房時の室温は28度を目安に設定し、その温度に適した軽装や取り組みを促すものです。市では5月～10月末をクールビズとし、期間中は庁舎などの室温を28度に設定します。来庁される際は、軽装でお越しください。勤務先や家庭でもクールビズを実践するなど一人ひとりの心掛けが地球温暖化対策につながります。ご協力をお願いします。

問合せ 環境衛生課☎0558(72)9857

区長会会長・副会長が 決定しました

平成30年度区長会の会長・副会長が決定しましたので、お知らせします。

○区長会長 城所孝好さん(天城湯ヶ島区長会長)

○副会長 植田博昭さん(修善寺区長会長)

○副会長 鈴木薫さん(土肥区長会長)

○副会長 佐藤喜好さん(中伊豆区長会長)

問合せ 秘書室☎0558(72)1187

湘南ひらつか七夕まつり 市民ツアー参加者募集!

—友好都市提携5周年事業—

友好都市提携5周年を記念して、ツアーを実施します。平塚の最大イベントへ出かけてみませんか?

出発日時 / 7月8日(日) 8時30分

出発場所 / 市役所別館

旅行代金 / 1人3,500円(大人小人同額)

申込み・問合せ

東海バストラベル沼津 ☎055(963)5221

新東海バス修善寺駅前 ☎0558(72)5990



天城北道路『修善寺IC～大平IC』 通行止めのお知らせ

天城北道路大平ICの車線切替え工事に伴い、天城北道路修善寺IC～大平IC間を上下線(三島方面・下田方面)ともに終日通行止めいたします。通行止めの解除後は、大平IC下り線(下田方面)の通行帯が切り替わりますので、通行にご注意ください。

■通行止め区間

天城北道路修善寺IC～大平IC

※通行止め期間中は国道136号に迂回をお願いします。

■通行止め期間

6月1日(金)22時～2日(土)6時

※上り線(三島方面)のみ夜間通行止め

6月18日(月)9時～29日(金)17時※上下線終日通行止め

■問合せ 国土交通省 伊豆監督官詰所 ☎0558(72)5585

または(株)佐藤渡辺 大平作業所 ☎050(5212)6062



男女のパートナーシップに ついて考える週間

—男女共同参画週間のお知らせ—

6月23日(土)から29日(金)までの1週間を、男女共同参画の取組み強化期間としています。男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる男女共同参画社会を実現するためには、一人ひとりの取組みが必要です。

■静岡県弁護士会による電話無料法律相談「女性の権利110番」

とき / 6月23日(土) 10時～16時

相談内容 / 離婚、金銭問題、雇用や労働環境など

相談料 / 無料(通話料は有料)

相談ダイヤル / 沼津 ☎055(931)6570

■問合せ 静岡県弁護士会事務局 ☎054(252)0008

暮らしの悩み事ご相談ください

日常生活で起こるトラブルや悩みごと(心の悩み、消費生活、住まい、生きがい、介護、法律など)、どこに相談すれば良いかわからない時の相談窓口です。悩み事を一緒に考え、専門的なアドバイスをしてくれる所を紹介します。

■暮らしなんでも相談ダイヤル

受付時間 / 平日 9時～17時

※相談、取り次ぎは原則無料ですが、専門家に相談する場合は別途料金がかかる場合があります。

■問合せ ライフサポートセンター東部事務所

☎055(922)3715

労働保険料などの 申告・納付はお早めに

労働保険の概算・確定保険料および石綿健康被害救済法の一般拠出金の申告・納付をしていただく時期となりました。

申告・納付期間 / 6月1日(金)から7月10日(火)

納付先 / 最寄りの金融機関または静岡労働局、労働基準監督署へ申告書を添えて労働保険料を納付してください。

申告書提出のみの場合 / 7月10日(火)までに静岡労働局労働保険徴収課または労働基準監督署へ提出してください。
その他 / 電子申請による申告・納付も可能です。併せて、労働保険料の納付に大変便利な口座振替納付もぜひご利用ください。

※5月31日(木)～7月12日(木)の間コールセンターを開設します。☎0120(700)244(土日祝を除く、9時～17時)

■問合せ 静岡労働局労働保険徴収課 ☎054(254)6316

または最寄りの労働基準監督署



子どもたちとプロが創る情報誌 『KURURA(くるら)』参加者募集

プロデザイナーやカメラマンに教えてもらい、取材・体験し記事を作成。伊豆市を紹介するフリーペーパー『KURURAVol.6』と一緒に作ってくれるメンバーを募集します。

対象 / 小学4年～中学3年 **定員** / 30人

参加費 / 3,000円 **内容** / 講座3回、体験・取材

とき / 6月24日(日)、夏休み中1～2日、9月1日(土)、12月2日(日) **ところ** / 生きいきプラザ

申込み / 電話またはFAXでお申し込みください。

■申込み・問合せ 伊豆市若者交流施設9izu(担当:高橋)

☎・FAX 0558(99)9120(平日8時30分～17時15分)

高校生の取り組みにご協力を! —毎月開催!『修善寺大掃除』—

伊豆総合高校の生徒会が中心となって修善寺駅周辺で清掃を行なっています。子どもから大人まで、どなたでも参加大歓迎です!

とき / 6月24日、7月22日、8月19日、9月16日、10月21日、11月18日、12月16日、平成31年1月27日、2月17日、3月17日の日曜日。9時～10時

参加方法 / 開始時刻前までに修善寺駅北口の若者交流施設9izu(クイズ)前に集合してください。

持ち物 / 特になし。清掃用具は用意します。

※雨天中止となります。

※開催情報は9izu(クイズ)フェイスブックページでもお知らせしています。

■問合せ 伊豆市若者交流施設 9izu ☎0558(99)9120



あなたの発想をまちづくりに —平成30年度伊豆市未来塾生募集—

伊豆市未来塾は個人、企業、団体などから幅広く受講生を募集し、地域活性をテーマに企画・実践することを目的とした実践型まちづくりワークショップを毎年開催しています。

テーマ / クラウドファンディングから学ぶ!リノベーションまちづくり、小さなリノベ・DIYのための資金調達
対象 / やってみたい企画はあるけれど資金のない人、共に行動する仲間が欲しい人、クラウドファンディングに興味のある人など

受講料 / 無料

開講期間 / 7月～1月まで(全8回) 19時～21時

申込み / 7月6日(金)までに総合戦略課または9izuに申し込みください。

■第1回講座

とき / 7月10日(火) 19時～ **ところ** / 生きいきプラザ

内容 / オリエンテーション、講話:熱海maruya市来広一郎氏

■申込み・問合せ 総合戦略課 ☎0558(74)3066

伊豆市若者交流施設9izu ☎0558(99)9120

『しずおか市町駅伝』選手募集

今年も開催される第19回しずおか市町駅伝競走大会に向けて、伊豆市チームの選手を募集します。小学生、中学生、高校生、大学生、社会人などたでも大歓迎です。まずは電話でご連絡ください。

■申込み・問合せ

社会教育課

☎0558(83)5477

伊豆市体育協会

☎0558(87)1611



あなたの企画で成人式を 思い出深いものにしませんか

成人式の企画、運営にご協力をいただける新成人を募集します。

対象者 / 平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれで、市内中学校卒業者と市内在住者

内容 / 式典の企画、当日の受付運営など

期間 / 9月から平成31年1月まで月1回程度、実行委員会を開催します。

成人式日程 / 平成31年1月13日(日)

申込方法 / 7月27日(金)までに電話でお申し込みください。

■申込み・問合せ 社会教育課 ☎0558(83)5476

伊豆市資料館 展示品紹介

下白岩にある
約1100万年前の地層から
発見された小さな化石

レピドシクリナ(大型有孔虫)



4月17日(火)、伊豆半島ジオパークが『ユネスコ世界ジオパーク』に認定されました。

伊豆半島はかつて南太平洋にあった海底火山などの集まりで、約60万年前に本州に衝突して伊豆半島になりました。県指定の天然記念物である中伊豆の下白岩ジオサイトからは、貝殻・サメの歯・ウニのトゲ・レピドシクリナなどの化石が多く発見されています。

今回紹介するレピドシクリナは、有孔虫という生物の仲間、熱帯や亜熱帯の浅い海に生息し、生息場所の環境や時代によってさまざまな形の石灰質の殻を作る小さな生物です。このレピドシクリナの化石が下白岩地区の約1100万年前の地層から発見されたのです。この発見から当時の環境や時代の推定がされ、伊豆半島がかつて南太平洋にあったことを示す重要な証拠となっています。資料館ではこの貴重なレピドシクリナの化石や、その他下白岩ジオサイト周辺で採取された化石も展示しています。

開館時間／9時～16時(木曜・年末年始は休館)
ところ／伊豆市上白岩425-1 入館料／無料
問合せ ☎0558(83)1859

こころの病気や障がいについて 一緒に学びませんか

『家族のための精神保健福祉講座』を開催します。精神保健について理解し、ともに学び支え合しましょう。

とき／7月5日・12日・26日、8月2日(木)の木曜日
13時30分～16時(全4回)

ところ／三島市中郷文化プラザ 定員／30人

内容／①こころの病を理解する
②家族の対応の仕方と医療機関との付き合い方
③薬との付き合い方
④家族と本人を支える地域の社会資源と制度

対象／東部保健所管内にお住まいで、こころの病(主として統合失調症)を持つ人のご家族(原則として4回すべての講座を受講できる人)

申込み・問合せ 静岡県東部健康福祉センター福祉課
☎055(920)2087

狩猟免許試験・予備講習会を 実施します

市では、わな免許取得に要する経費の一部について、補助金の交付をしています。詳細は、農林水産課までお問い合わせください。

■狩猟免許試験

とき／8月26日(日)9時～最長16時頃

ところ／静岡県東部総合庁舎

試験内容／知識試験、適性試験、技能試験

免許の種類／網猟、わな猟、第1種銃猟、第2種銃猟の4種類

※平成31年2月17日(日)にも、富士総合庁舎で実施(網猟を除く)。

申込期間／6月25日(月)～7月27日(金)

申込手数料／5,200円(既に他の狩猟免許を持つ場合3,900円)

■申込み・問合せ

県東部農林事務所森林整備課 ☎055(920)2169

■予備講習会

とき／7月14日(土)9時50分～16時

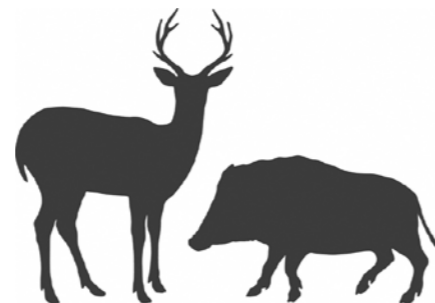
ところ／静岡労政会館

講習内容／法令講義、鳥獣の知識判別、網わなの知識と実技、模擬銃の点検分解・操作

申込期間／6月4日(月)～6月29日(金)

受講料／9,000円(テキスト、昼食代を含む。猟友会員は7,000円)

申込み・問合せ 静岡県猟友会事務局 ☎054(253)6427



あゆのさと保育教諭募集!

認定こども園あゆのさとでは、保育教諭を募集しています。

募集職種／保育教諭正社員(常勤職員)

募集人数／2人

仕事内容／クラス担任またはフリーのいずれか。

※当園は、定員170人で、1クラス約20人程度です。

※詳細は、あゆのさとまでお問い合わせください。

■申込み・問合せ

認定こども園あゆのさと

☎0558(72)1740



高次脳機能障害などの 総合相談会

高次脳機能障害に関する理解を深め、リハビリテーションや福祉制度、家族の関わり方などについて助言を得る機会として活用できます。

とき／7月4日、9月12日、11月14日、平成31年1月30日、3月6日。いずれも水曜日の13時30分～16時30分

ところ／静岡県東部総合庁舎内

内容／医師やソーシャルワーカー、精神保健福祉士、家族会などが相談に総合的に対応します。

その他／事前予約が必要です。各相談日1週間前までに電話にて予約をお願いします。

申込み・問合せ 静岡県東部健康福祉センター福祉課

☎055(920)2087

ひきこもりや不登校などでお悩みの人たちへのサポート

■ひきこもり家族教室

ひきこもりの人を抱えている家族に対して、学習や話し合い、および情報交換ができる場を提供します。

とき・内容／①7月24日(火)『ひきこもりの基礎知識』

②8月28日(火)『具体的な家族の対応』

③9月25日(火)『支援窓口について』

時間／13時30分～16時

ところ／静岡県東部総合庁舎会議室

対象／ひきこもりの状況にある18歳以上の人の家族で、初めてこの教室に参加する人(過去に統合失調症など、治療が有効な精神疾患を診断された人は除く)申し込み後、保健師などがご家族と個別面接を行ないます。

申込み／電話にてお申込みください。

申込み・問合せ 静岡県東部健康福祉センター福祉課

☎055(920)2087

ふれっぷ体操クラブ ワンコインレッスン

中伊豆室内温水プールふれっぷの2階観覧席スペースで気軽に運動しませんか?どの教室も500円で参加できます。

申込み／前日までに予約が必要です。プール受付または電話で申し込みください。

■ゆるゆるリラックス(ストレッチボール)

とき／毎週火曜日9時～10時

持ち物／水分、靴下

■ロコモ体操

とき／毎週水曜日9時45分～10時30分

持ち物／水分、室内シューズ

■健康フラ(フラダンス)

とき／毎週木曜日13時30分～14時20分

持ち物／水分、パレオまたはハウスカート(レンタル可)

■健康ヨガ

とき／毎週金曜日9時30分～10時30分

持ち物／水分、ヨガマットまたはバスタオル

申込み・問合せ 中伊豆室内温水プールふれっぷ

☎0558(75)7575



■ひきこもりサポートとっこ

不登校・ひきこもりの家族相談、交流スペースを開設しています。臨床心理士、現職教員などのスタッフが温かくサポートします。

とき／毎週金曜日午後1時～5時

ところ／生きいきプラザ2階談話室

対象／不登校、ひきこもりがちな人、そのご家族

支援内容／交流スペース(おしゃべり、ハンドクラフト、レクリエーション、学習支援など)、家族相談

利用料／交流スペース1回100円(保険料含む)、家族相談(無料)

利用方法／電話にて事前にご連絡ください。

申込み・問合せ NPO法人臨床心理オフィスBeサポート

☎055(925)1701

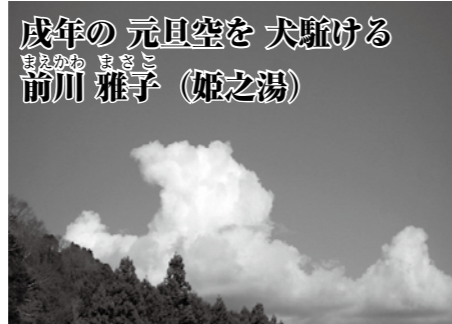
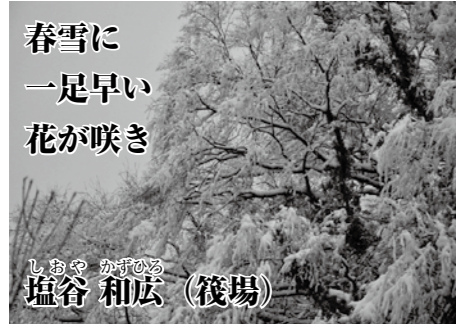
来月の予定

7月

1	日		17	火	
2	月	●図書館休館日(市内図書館)	18	水	●特定健診・がん検診 (小下田ふるさとセンター)
3	火	●離乳食教室(生きいきプラザ)	19	木	●特定健診・がん検診(丸山スポーツ公園) ●市民課・税務課窓口延長(本庁) ●修善寺図書館開館延長(修善寺図書館)
4	水		20	金	●特定健診・がん検診 (丸山スポーツ公園・土肥支所)
5	木	●市民課・税務課窓口延長(本庁) ●修善寺図書館開館延長(修善寺図書館)	21	土	
6	金		22	日	
7	土		23	月	●特定健診・がん検診(狩野ドーム) ●図書館休館日(市内図書館)
8	日		24	火	●特定健診・がん検診(土肥支所) ●健康相談・フッ化物塗布(生きいきプラザ) ●おとなの健康相談(生きいきプラザ)
9	月	●図書館休館日(市内図書館) ●2歳児 2歳6カ月児歯科健診・フッ化物塗布 (生きいきプラザ)	25	水	●特定健診・がん検診(天城湯ヶ島支所) ●健康相談・フッ化物塗布(土肥支所)
10	火		26	木	●特定健診・がん検診(八岳集会場) ●市民課・税務課窓口延長(本庁) ●修善寺図書館開館延長(修善寺図書館)
11	水		27	金	●健康相談・フッ化物塗布 (中伊豆ふれあいプラザ) ●館内整理日(修善寺図書館)
12	木	●市民課・税務課窓口延長(本庁) ●修善寺図書館開館延長(修善寺図書館)	28	土	
13	金	●1歳6カ月健診(生きいきプラザ)	29	日	
14	土		30	月	●図書館休館日(市内図書館)
15	日		31	火	
16	月・祝	●図書館休館日(市内図書館)			



俳壇 写真俳句の会



国際交流員コラム

Vol. 2

How's it going?



カナダ出身 タナー・タラーリ
国際交流員として、市民の皆さんとふれあう外国人の代表、外国人の受け入れについて助言をする外国人の代表の役割を担っている。

問合せ 東京オリンピック・パラリンピック推進課 ☎0558 (74) 2020

伊豆市の小京都『修善寺』

修善寺は、昔ながらの日本の風情を感じるこのでける街並みです。先日、初めて着物を着て、深紅の橋(桂橋)を渡り、穏やかな『竹林の小径』を歩いて心が癒されました。そして、竹で作られた円形ベンチに座り、目を閉じて、川の音と竹林を通る風を感じるようになりました。寒い故郷のカナダでは竹という不思議な植物を見かけません。細いのに丈夫な日本の竹は、遠くの空へと向かっています。その空の上には、何かあるのでしょうか？



▲『竹林の小径』の中でゆったり散歩

Let's study English!

Have a safe trip!
いってらっしゃい!

気をつけてね!という相手を
気遣う意味も含まれて
いますよ。



SNSでも情報を発信しています!



facebook



instagram

7月の各種相談

◆法律・行政相談(要予約)

■無料法律相談

相続・離婚・交通事故などの相談
とき/25日(水)10時~12時
ところ/生きいきプラザ

■行政相談

国の行政への苦情や要望など
とき/10日(火) 9時~12時
ところ/市民相談室
予約・問合せ
市民課☎0558 (72) 9858

◆結婚相談

結婚に関する相談
とき/14日(土) 13時~15時
ところ/生きいきプラザ
問合せ 市民課☎0558 (72) 9858

◆職業相談(予約不要)

ハローワーク三島が伊豆市と共同運営
する職業相談窓口
とき/平日9時30分~17時
ところ/伊豆市地域職業相談室(柏久保)
問合せ 伊豆市地域職業相談室
☎0558 (74) 3075

◆消費者相談(随時受付)

悪質商法被害など消費生活に関する
相談
とき/平日8時30分~17時15分
ところ/市民課
※火・水・木曜日9時~17時は消費生活
相談員駐在
(月・水・金曜日9時~16時は伊豆の
国市にも駐在します)
問合せ 市民課(伊豆市消費生活センター)
☎0558 (72) 9858

◆障がい者福祉相談

(予約不要)
障がいに関する相談
とき/23日(月) 13時30分~15時30分
ところ/生きいきプラザ
相談・問合せ
社会福祉課☎0558 (72) 9863
サポートセンターゆめワーク
☎0558 (75) 5600
サポートセンターみらいす
☎055 (949) 1418

◆人権相談(要予約)

家庭内や地域での困りごと、不当な
差別やいじめなどの相談
※どなたでもご相談できます。
とき/10日(火) 10時~12時
ところ/生きいきプラザ
予約・問合せ
社会福祉課☎0558 (72) 9862

7月の納期限

- 市県民税(1期)、介護保険料、市営住宅・駐車料金(6月)、保育園保育料(6月) ……2日
- 幼稚園授業料・給食費、水道料金(その他地区)、温泉料金 ……25日
- 国民健康保険税(1期)、固定資産税、市営住宅・駐車料金(7月)、保育園保育料(7月) ……31日

公共施設の休業日

- 市役所 … 土・日・祝日
- 図書館 … 月曜日
- 清掃センター … 土(11時~)・日・祝日
- 中伊豆室内温水プール … 月曜日
- 天城温泉プール …… 火曜日
- イズシカ問屋 … 土・日曜日
- 湯の国会館 … 第2・第4水曜日
(祝日の場合は営業)
- 伊豆市資料館 … 木曜日
- 虹の郷 …… 3日、10日、17日、24日の火曜日

伊豆市の人口 男:14,887人 女:16,203人 計:31,090人 世帯数:13,402世帯

(平成30年5月1日現在)



なかの みゆ
中野 心結ちゃん
(熊坂)



わだ はる
和田 晴ちゃん
(吉奈)



ひかげ はな
日景 羽南ちゃん
(柏久保)



ますだ わかな
増田 和奏ちゃん
(上白岩)



ひよし ひゅうらん
日吉 彪風ちゃん
(柏久保)

歯っぴい kids

3歳児健診でむし歯がゼロだったお子さんを紹介します。

問合せ こども課 ☎0558(72)9850



おおかわ そら
大川 空ちゃん
(田沢)



きたの みゆ
北野 未有ちゃん
(田沢)



やまだ めい
山田 芽生ちゃん
(柏久保)



おおかわ みみ
大川 望歩ちゃん
(加殿)



あさだ こうき
浅田 幸輝ちゃん
(湯ヶ島)



さかくち ひろふみ
坂口 博文ちゃん
(修善寺)



すずき ゆうだい
鈴木 雄大ちゃん
(日向)



あいはら かえで
相原 楓ちゃん
(本立野)



おshima ひまり
大沼 陽葵ちゃん
(下船原)

遊びにきてね！ 子育て支援センター

「遊べる場所がない」「子育てのことを相談したい」など
気軽に訪れてみてください。みなさんの子育てを応援します！

支援センター名称(実施場所)	実施時間
のびのび広場(修善寺保育園)	9時~15時
わんぱく広場(生きいきプラザ)	9時30分~11時30分
すいすい(認定こども園あゆのさと)	9時~15時
にこにこフロア(土肥こども園)	9時~11時30分
いないいないばあ(あまぎ認定こども園)	9時30分~15時
ちびっこサロンわらぼ(旧原保保育園)	9時30分~14時30分
ひよこくらぶ(なかいず認定こども園)	9時30分~15時
あいあいキッズ(天城湯ヶ島支所)	9時~16時30分

実施日/月曜日~金曜日
わんぱく広場のみ月曜日(不定期)・金曜日
あいあいキッズは第2・第4土曜日も実施
※ほかに行事などによりお休みする場合があります。

■園庭開放

実施場所	実施日	実施時間
修善寺東こども園	毎週火曜日	9時30分~11時30分
熊坂こども園	毎週水曜日	9時30分~11時30分

~認定こども園あゆのさと すいすい~ 間野先生のベビーマッサージとリズム遊び



未就園のお子さんが集まり、手遊びや絵本の読み聞かせ、制作・身体測定などを行なっています。子育てについての情報交換など親子で楽しめる場所です。

プール遊びが始まります。
身近な交流の場「すいすい」は毎日賑やかです！



間野みき先生 鳥沢あけみ先生



「伊豆市子育てモバイル」を活用してますか？各支援センターの情報や伊豆市の子育て情報を掲載しています。右記のQRコードからぜひ登録してください！



7月休日当番医

※緊急の場合は119

- 1日(日) 大仁クリニック(伊豆の国市大仁) ☎0558(76)2556
- 8日(日) 南雲整形外科(柏久保) ☎0558(72)3111
- 15日(日) 西脇内科(伊豆の国市大仁) ☎0558(76)3712
- 16日(月・祝) 大和堂医院(修善寺) ☎0558(72)0015
- 22日(日) 中伊豆リハビリテーションセンター(冷川) ☎0558(83)2111
- 29日(日) 村田内科クリニック(伊豆の国市吉田) ☎0558(76)8866

365日 24時間
2次救急指定病院
伊豆赤十字病院(小立野)
☎0558(72)2148
※夜間・時間外の受診については事前にお電話でご相談ください。

365日 24時間
伊豆市健康ほっとライン
☎0120(235)124
医療スタッフが相談にお答えします！お気軽にご相談ください。

図書館でお話会

図書館で手遊びや絵本の読み聞かせなどをします。

- ★日曜日のおはなし会(修善寺)3歳以上
15日(日) 15時30分~16時
 - ★小さい子のお話会(修善寺)0歳~3歳
毎週水曜日10時30分~11時
 - ★おはなしタイム(中伊豆)幼児・児童
14日・28日(土) 10時~11時
 - ★おはなしタイム Baby(中伊豆)乳幼児
11日(水)10時30分~10時50分
 - ★うりぼうおはなしかい(天城)0歳~3歳
12日(木) 10時30分~10時50分
 - ★おはなし会(天城)4歳~小学生低学年
21日(土) 14時~14時30分
 - ★おはなしの会(土肥)小学生以下
14日・28日(土) 10時30分~11時
- 申し込み不要 時間までにお集まりください。

伊豆市で子育て中の家族による
エピソードリレー
子育てスマイルシェア
vol.9



なかい 中井さん家族
(牧之郷在住)
しんやん いくよ 育代ママ
みんちゃん(11歳) 翔空くん(9歳)



お父さん・お姉ちゃんと野球の練習



ピアノの練習！上手に弾けるかな？

大好きな野球をチームの仲間と一緒にプレイ



やまだ 家族ぐるみのお付き合い山田さんご夫妻にバトンタッチ

子どもとの関わりから学ぶ

夫婦共に伊豆市内で生まれ育ち、自然溢れるこの地で自分たちも子育てをしたいと思っていました。今では習い事が忙しく、家族で出掛ける事も少なくなりましたが、子どもたちが幼い頃には、虹の郷・六仙の里などへ遊びに行きました。現在、長女はピアノ、長男は野球を頑張っています。週末は野球一色になりましたが、習い事を通じて親子が濃密に関わりコミュニケーションが深まりました。困難や喜び、達成感を共に味わい、親子で日々成長させてもらっています。市内のチームと交流することも多く、いろいろな方と関わらせていただいています。親子共に親交を深め、伊豆市の学童野球を盛り上げていきたいです。

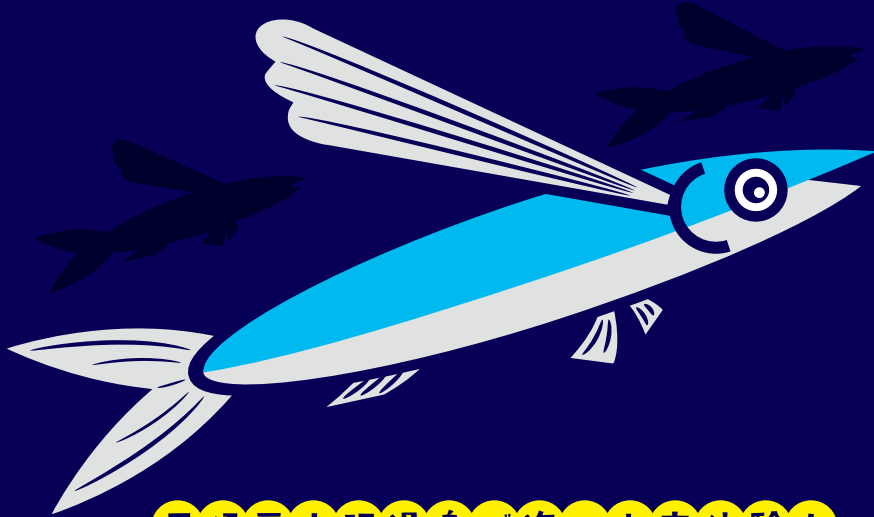
毎月「市長の今これ」という市長の「コラムコーナー」を掲載していますが、今回は広報担当者から編集後記をお届けします。

今月号では、観光防災まちづくりを特集しました。取材をする中で、土肥の皆さんの防災に対する意識や真摯に向き合う姿、多くの防災活動に深い感銘を受けました。私も普段から防災意識を持って生活をしていきたいと思えます。

そして、特集の題字「海と共に生きる」観光防災まちづくりは土肥出身の山田裕愛さん(18)に書いていただきました。とても勢いのある素晴らしい字をありがとうございました。土肥支所に掲示している、区域の愛称の字も山田さんが書いた字です。

また、土肥地区の皆さんには、紙面内への出演や撮影場所の提供など、多くのご協力をいただきました。快く取材活動に応じていただき、ありがとうございました。

(鈴木)



ぎよせんの
あかりによってきた
「トビウオ」を
アミでつかまえてよう！

西伊豆土肥温泉で海のお宝体験！

とびうおすくい



6月1日(金)～6月30日(土)



受付開始 19:30 出港 20:00 帰港 21:30頃



大人 3,000円
小人 2,000円(小学生)
未就学児 1,000円



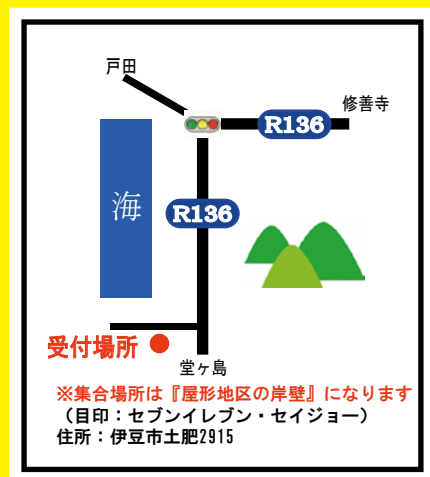
40人
(最少催行人数10人)
※各日定員になり次第締め切り



成果に大きく差が出る場合があります。
自然を利用した催しのため当日直前に中止の場合もあります。当日お出掛け後に連絡が入る場合もありますので、ご理解、ご了承ください。



土肥温泉旅館協同組合
☎0558(98)0523
(9:00～17:00/月～金)



受付場所 ●

※集合場所は『屋形地区の岸壁』になります
(目印：セブンイレブン・セイジョー)
住所：伊豆市土肥2915

7月のピックアップイベント

★観光情報について：伊豆市観光案内所(修善寺駅構内) ☎0558(99)9501

- 海開き式 (土肥海水浴場) 1日(日) 問合せ 伊豆市観光協会土肥支部 ☎0558(98)1212
- 天王祭 (土肥・諏訪神社周辺) 7月14日(土)・15日(日) 問合せ 伊豆市観光協会土肥支部 ☎0558(98)1212
- 頼家祭り (修善寺温泉街) 7月16日(月・祝) 問合せ 伊豆市観光協会修善寺支部 ☎0558(72)2501
- 水恋鳥広場水遊び (水恋鳥広場) 7月中旬～8月下旬 問合せ 伊豆市観光協会天城支部 ☎0558(85)1056

伊豆市は、東京2020大会自転車競技(トラック・レース/マウンテンバイク)の開催地です。



HOST VENUE

競技開催まであと **790** 日(6月1日時点)

東京2020大会開催日程

■オリンピック 2020年7月24日(金)～8月9日(日)

- トラック・レース…2020年7月30日(木)～8月4日(火)
- マウンテンバイク…2020年8月8日(土)～9日(日)

■パラリンピック 2020年8月25日(火)～9月6日(日)

- トラック・レース…2020年8月27日(木)～30日(日)

※招致段階でのスケジュールのため、今後競技開催日程が変更する可能性もあります。

